

いのりのかたち

キリスト教と民間信仰



上：イコン「キリストの黄泉降り」 ギリシャ 16世紀頃
左下：祈願奉納された絵馬 メキシコ 20世紀初頭
中下：真珠母で装飾された十字架 エルサレム 19世紀
右下：三連イコン「聖母子と十字架のキリスト」 エチオピア 20世紀後半

2017年
2/18土～4/1土

【開館時間】 9:30～17:30（入館は 17:00まで）

【休館日】 毎週日曜日

【入館料】 無料

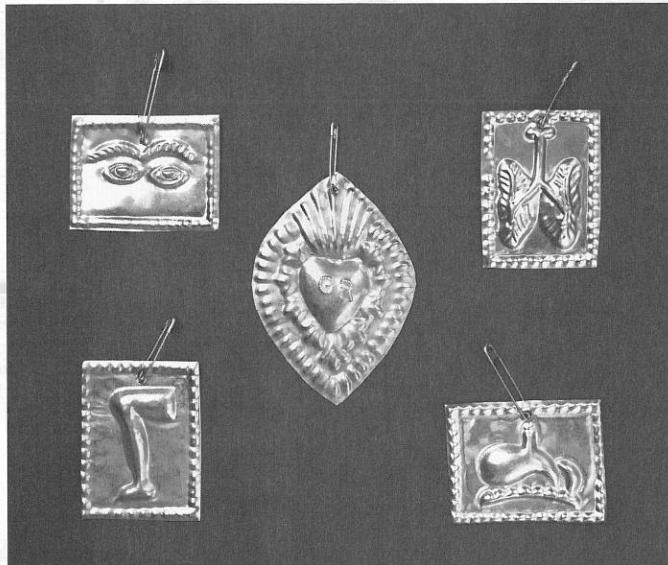
天理ギャラリー

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町 1-9 東京天理ビル 9階
TEL 03-3292-7025

<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>
<http://www.sankokan.jp/> (天理参考館ウェブサイト)

天理ギャラリー第160回展 いのりのかたち —キリスト教と民間信仰—



左上：金属製の祈願奉納物
ブラジル 20世紀後半
左下：チコメコアトルの石像
メキシコ 15～16世紀



17世紀前半のフランクフルト全景図 ドイツ 1660年代

世界は今日も祈りで満ちあふれています。戦争のない平和な社会、健康で安定した暮らし、円満な家族関係、…。言葉や民族が違っても、より良い明日を願っているのは皆同じです。しかし、祈るときの様式や作法は千差万別といっていいほど多種多様です。それらの根底にあるのは、各地で伝統的に根付いている信仰や風習に他なりません。

本展では、祈りの際に用いられるモノに焦点を当て、それぞれの用途やその背景にある信仰的な意味合いを紹介します。対象とする地域は、キリスト教徒が多く分布するヨーロッパと北アフリカ、土着の信仰とキリスト教が互いに影響を及ぼしながら併存する中南米です。キリスト教の信仰や世界観がヨーロッパでどのように育まれ、異民族、異文化の地域に受容されたのか。そうした歴史的観点からも展示をご覧ください。また、人々の素朴な信仰心があらわれた民間信仰に関する資料も見どころのひとつです。

本展が「祈り」という行為の時間的、空間的な広がりを理解する一助になれば幸いです。

◆ 天理参考館学芸員による展示解説

2月18日(土)

3月17日(金)

いずれも 13:30 から

◆ 開館時間 / 9:30～17:30

(入館は 17:00まで)

◆ 休館日 / 毎週日曜日

◆ 入館料 / 無料

天理ギャラリー

◆ 交通アクセス

JR・東京メトロ神田駅より西へ約500m

東京メトロ新御茶ノ水駅より南へ約600m

東京メトロ淡路町駅・都営地下鉄小川町駅より

南北へ約500m

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階

TEL 03-3292-7025

<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>

<http://www.sankokan.jp/> (天理参考館ウェブサイト)

